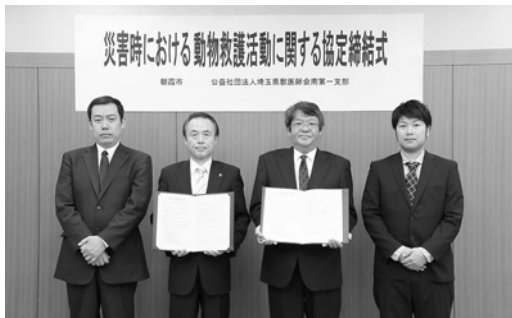




埼玉県獣医師会南第一支部と災害時における動物救護活動に関する協定を締結しました



(左から) 宗像俊太郎役員、富岡市長、田中裕支部長、日下雄太朝霞分会長

3月2日(休)、市と公益社団法人埼玉県獣医師会南第一支部(田中裕支部長)は「災害時における動物救護活動に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害時に被災したペットに対する獣医療行為や、その飼い主に対する支援・指導のほか、疾病予防のための公衆衛生活動などについて獣医師の皆さんに専門的技術や知識をご提供いただくものです。また、平常時においても、飼い主への啓発活動をするなど、災害時に円滑な動物救護活動を実施することができるよう、相互に連携を図っていきます。



株式会社ゼンリンと「市民ハンドブックあさか」を協働で発行します

3月8日(水)、地図情報会社の株式会社ゼンリンと「『市民ハンドブックあさか』協働発行に関する協定」を締結しました。市のさまざまな情報を掲載し発行している「市民ハンドブックあさか」ですが、今年度は地図入りの冊子に変更になります。通常の行政情報のほか、座標入りの地図がセットになり、大変わかりやすい内容になっています。出来上がった冊子は8月に全戸配布するほか、転入者にも配布します。ぜひご活用ください。



(左から) 富岡市長、株式会社ゼンリン関東エリア統括部長 宮崎英一朗統括部長



朝霞第四中学校卒業式～巣立ちのとき～

3月15日(水)、朝霞第四中学校で卒業証書授与式が行われ、182人の卒業生が、希望に胸をふくらませ、晴れの日を迎えました。この日は市長をはじめ多くの来賓の方が訪れ、お祝いの言葉を贈り、卒業生からバトンを譲り受けた在校生からは送辞と歌が贈られました。卒業生の言葉では、お世話になった先生やご両親へ日頃の感謝の気持ちが伝えられ、最後は中学校で過ごした思い出や、先生や友人、後輩たちとの別れに、涙しながら花道を退場していく学生の姿がとても印象的でした。

卒業生の皆さんが中学校生活の中で学んだことや経験を糧に、夢と希望と目標を持って、新たな進路へと羽ばたいていくことを期待しています。



卒業生入場



卒業生から在校生に贈られた合唱